

改訂：2026 年 8 月 11 日

Azure 上の Cisco ISE インスタンスの互換性情報

Azure Cloud 上の Cisco ISE の互換性情報

このセクションでは、Azure Cloud 上の Cisco ISE に固有の互換性情報について説明します。Cisco ISE の一般的な互換性の詳細については、ご使用のリリースの『[Cisco Identity Services Engine Network Component Compatibility](#)』ガイドを参照してください。

ロードバランサ統合のサポート

RADIUS トラフィックのロードバランシングのために、Azure ロードバランサを Cisco ISE と統合できます。ただし、次の注意事項が適用されます。

- 認可変更（CoA）機能は、Azure Portal のロードバランシングルールでセッションの永続性のプロパティを設定するときにクライアント IP の保存を有効にしている場合にのみサポートされます。
- Azure Load Balancer は送信元 IP アフィニティのみをサポートし、発信側ステーションの ID ベースのスティッキーセッションをサポートしないため、不均等なロードバランシングが発生する可能性があります。
- Azure Load Balancer は RADIUS ベースの正常性チェックをサポートしていないため、RADIUS サービスがノードでアクティブでない場合でも、トラフィックを PSN に送信できます。

Azure Load Balancer の詳細については、『[What is Azure Load Balancer?](#)』[英語]を参照してください。

TACACS トラフィックのロードバランシングのために、Azure ロードバランサを Cisco ISE と統合できます。ただし、Azure Load Balancer は TACACS+ サービスに基づく正常性チェックをサポートしないため、ノードで TACACS サービスがアクティブでない場合でも、Cisco ISE PSN にトラフィックが送信されることがあります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。